

令和7年度 生活支援コーディネーター現任者研修Ⅱ

実 施 案 内

1 目的

「生活支援コーディネーター初任者研修」（平成 27 年度から平成 29 年度までは「生活支援コーディネーター養成研修」）を受講した方を対象に、地域住民が主体となって取り組んでいる高齢者への支援活動や、高齢者が主体となって取り組んでいる地域活動を視察し、活動者や生活支援コーディネーター等がどのような意図をもって地域の住民や団体に関わり、支援しているのか等を学ぶ機会を提供することにより、各区市町村における生活支援体制整備事業の推進を支援することを目的とします。

2 実施主体

東京都福祉局 高齢者施策推進部 在宅支援課（以下「都」という。）

※研修実施機関：社会福祉法人東京都社会福祉協議会（以下「東社協」という。）が都より委託を受けて実施します。

3 受講対象者

「生活支援コーディネーター初任者研修」を受講した方。ただし、平成 30 年度から今年度（令和 7 年度）までに「生活支援コーディネーター現任者研修Ⅰ」の受講決定を受けた方を優先します。※前年度以前に本現任者研修Ⅱ（視察研修）を受講した方は対象外とします。

4 研修日程・定員・視察先

コースごとに分かれて視察研修を実施し、後日受講生全員で振り返り会を実施いたします。

【①視察研修】

以下 A～H コースの計 8 コース中から 1 コース選択の上、受講いただきます。

※詳細は「9 コースごとの集合場所・視察先概要等」をご確認ください。

視察地域	コース	日 時 (開始時刻＝集合時間)	定員	視察先
品川区	A	令和 7 年 11 月 20 日（木） 18 時 00 分～21 時 00 分	4	夜のよりみち
世田谷区	B	令和 7 年 12 月 18 日（木） 13 時 00 分～15 時 00 分	4	美まもりやまカフェ
杉並区	C	令和 7 年 12 月 16 日（火） 13 時 30 分～15 時 30 分	4	つながろう梅里・堀ノ内の会 「健康とスマホのちょこっと相談会」
足立区	D	令和 7 年 11 月 17 日（月） 10 時 00 分～13 時 00 分	3	ちょこっとサポート・絆カフェ
八王子市	E	令和 7 年 11 月 19 日（水） 9 時 30 分～12 時 00 分	5	BASEL 緑とお花部
八王子市	F	令和 7 年 11 月 4 日（火） 10 時 30 分～12 時 30 分	5	ボランティア活動団体 「まほうのほうき」の活動拠点 「Yottette（ヨッテッテ）」
東村山市	G	令和 7 年 10 月 20 日（月） 9 時 30 分～12 時 30 分	4	ふらっとカフェ (秋津あんしんネット)
東大和市	H	令和 7 年 10 月 18 日（土） 12 時 00 分～14 時 00 分	3	ワンコインランチ「よりみち」

※状況により、定員は一部変更の可能性があります。

- (研修内容) 主な内容は以下の通り。
各コース、移動時間を含め2時間半～3時間を目安として企画しています。
コースによって研修内容が前後する場合がありますので、予めご了承ください。

	内容	ポイント
①	オリエンテーション	● 研修目的・内容の確認 ● 受講者自己紹介 ● 視察地域における生活支援体制整備事業について ● 視察先に関する概要説明
②	活動視察・ヒアリング	● 日常の活動を見学 ● 活動のキーパーソンからのヒアリング 活動の立ち上げに至った思いや課題認識、利用者等の参加動機や参加後の変化、コーディネーターの関わり、今後の展開等について
③	コーディネーターからの報告・研修振り返り	● コーディネーターからの報告 視察した活動とのこれまでの関わり、支援内容とその過程、今後の展開等 ● 受講者の感想・気づきの共有 ● 質疑応答 等

※振り返り会に向けて、視察研修後に自身で埋めていただくチェックシートを配布いたします。
各自で記入の上、振り返り会にご出席ください。

【②振り返り会】

日時：令和8年1月13日（火）13：30～16：45

会場：東京都左官工業協同組合 貸会議室
〒162-0824
東京都新宿区揚場町1番21号 飯田橋升本ビル 8階
■ JR 中央線
飯田橋駅 東口・西口より徒歩2分

■ 地下鉄 東京メトロ
東西線・有楽町線・南北線・大江戸線
飯田橋駅 B1・B4a 出口より徒歩2分



講師：足立区社会福祉協議会 基幹地域包括支援センター東部 課長
堀 崇樹 氏

内容：視察研修の振り返り、全体への共有を行い、グループワークを通して自身の業務へ還元できますようさらに学びを深めます。

5 申込方法及び提出期限

以下 Google フォームよりお申し込みください。Google フォームへのアクセスが難しい場合は、【別紙】「受講申込書」をメールにて東社協宛に送付してください。

Google フォーム→

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScBsQ0h_49b8p05oFuExQ19EenHseBbPEhX0xmP2Aq-RhxX1A/viewform?usp=header

提出期限 **令和7年9月22日(月)17時**

6 申込みに当たっての注意事項

- (1) 「受講申込書」に参加を希望するコースの順位をご記入ください。なお、定員を超えた場合は受講できない場合がありますので、予めご了承ください。
- (2) 受講決定後、集合時間・場所の詳細や当日の緊急連絡先等のご案内を E メールにて受講者へ送付いたします。
- (3) 研修を受講するにあたって発生する交通費や昼食費等は、受講者負担となります。
- (4) 本研修では、生活支援コーディネーター業務におけるネットワークづくりに活かしていただくため、「氏名」「所属」を掲載したコースごとの受講者名簿を作成し、研修当日に配布する予定です。
※提供いただいた個人情報は上記「1 目的」に関すること及び今後の研修のご案内以外には使用しません。

7 受講者への決定通知

令和 7 年 9 月下旬に都が参加コースの決定を行い、東社協から受講申込者に通知します。なお、上記「6 申込みに当たっての注意事項（2）」に記載のとおり、受講決定後、受講者本人に対して研修当日の緊急連絡先等をお知らせいたしますので、予めご承知おきください。

8 受講料

無料

9 コースごとの集合場所・視察先概要等

※集合場所・研修時間の変更がある可能性があります。

A コース（品川区）：夜のよりみち	
① 日時	令和 7 年 11 月 20 日（木）18 時 00 分～21 時 00 分
②研修会場 （集合場所）	デニーズ大井町駅前店（東京都品川区大井 1-50-5 阪急大井町ガーデン 3 階）
② 視察先	夜のよりみち
④視察先概要・ ポイント	「よりみち」は、身近な地域の集い、交流の場であり、地域支援員（ボランティア）が中心となり運営し、品川区社会福祉協議会（支え愛・ほっとステーション）が運営支援を行っています。 「夜のよりみち」は、シニア、プレシニア世代（50 代 60 代）の社会参加を促し、新たな仲間、役割を見つける機会を提供するため、令和 6 年 11 月に始めました。就労している方が参加しやすいよう仕事終わりの夜の時間に開催し、退職後の「次のステップ（セカンドキャリア）」を考えるきっかけづくりや、地域に関わる入り口としての「気軽な場」を作っています。 キーワード：セカンドキャリア、仲間づくり
⑤エリア・圏域	・人口 区全体 41 万人 ・高齢化率 21% ・2 層圏域数 13（中学校圏域） ・2 層コーディネーターの人数 35 人（ <u>社協</u> ・包括・その他）
⑥備考	ワンオーダーしていただく必要があります。

Bコース(世田谷区)：ほっとくつろげるにぎわいの居場所 「美まもりやまカフェ」	
① 日時	令和7年12月18日(木) 13時00分～15時00分
②研修会場 (集合場所)	まもりやまテラス (世田谷区代田 6-21-5) (旧守山小学校)
② 視察先	美まもりやまカフェ
④視察先概要・ ポイント	平成30年度に立ちあがった生活支援検討会(協議体)で「居場所」の検討を進め、翌年、小学校跡施設で活動がスタートし、進化し続けている地域の居場所です。 長年地域住民に愛されていた小学校が地域の居場所に生まれ変わりました。美まもりやまカフェは、その一角で月に2回開催され、ほっとくつろげる空間で、高齢者から乳幼児や小学生、障害者など幅広く多様性を尊重しながら住民の絆を深め、誰もが気軽に集い、にぎわいの場が創出され、それぞれの力を生かして誰もが輝ける居場所となっています。 福祉作業所の皆さんによる焼き菓子や焙煎コーヒーの販売は毎回売り切れとなっています。手作りおもちゃで遊べるコーナーでは、若いママがボランティアスタッフにお子さんを遊ばせてもらっているあいだにゆっくりコーヒーを楽しんだり、先輩ママさんが子育て相談を受ける場面も見られます。方言ラジオ体操の時間には、大人も子どもも一緒になって笑いあいながら身体を動かすなど、多様な交流の場となっています。 地区を担当する社協職員(第2層生活支援コーディネーター)は、世田谷区で展開されている「身近な福祉の相談窓口」(全28地区のまちづくりセンターに設置)において、社協・行政・地域包括の三者連携での取り組みの一翼を担い、住民のお困りごとの相談を受け、課題解決に協働して取り組んでいます。住民の皆様のニーズをしっかりと受けとめ地域の資源に繋げ、住民の皆様とともに生活支援に係るサービスの創造や地域福祉活動に取り組んでいます。 【参考URL】 https://chiku.setagayashakyo.or.jp/member/detail/10 キーワード：多様性の尊重、誰もが活躍できるにぎわいの場づくり
⑤エリア・圏域	・人口 23,765人(区全体 92万8607人) ・高齢化率 18.69%(区全体 26%) ・2層圏域数 28(包括圏域と同じ) ・2層コーディネーターの人数 28人(社協・包括・その他)
⑥備考	地区社協、地区サポーター(社協登録ボランティア)の主体的な取り組みを体感していただけることと思います。

Cコース(杉並区)：高校生の力を活かしたスマホ相談会

①日時	令和7年12月16日(火) 13時30分～15時30分
②研修会場 (集合場所)	※8月末時点で会場が①、②のいずれになるか未定です。視察に参加される方には10月中旬に個別にご連絡を差し上げます。 ①セシオン杉並 会議室未定(杉並区梅里1-22-32 東京メトロ丸の内線 東高円寺駅または新高円寺駅から徒歩5分) ②妙法寺 無料休憩室(杉並区堀ノ内3-48-8 東京メトロ丸の内線 新高円寺駅より徒歩13分) いずれもバスでのアクセスが可能ですので、詳細は検索をお願いいたします。
③視察先	つながろう梅里・堀ノ内の会 「健康とスマホのちょこっと相談会」
④視察先概要・ポイント	2層協議体「つながろう梅里・堀之内の会」は地元の私立の中学高等学校などと連携した「スマホ相談会」や「桜を楽しむ会」、お寺の協力による「紫陽花を楽しむ会」などを開催しています。 今回の相談会では、高校の協力のもと生徒に「デジタルボランティア」を募り、有志の生徒がスマホ相談に応じてくれます。また携帯電話ショップを運営する企業もボランティアとして参加したり、協議体のメンバーの中でスマホが操作できる人も相談に応じたりしています。当日はスマホ相談の他にも地域包括支援センターの強みを生かして看護師による健康相談も実施したり、おしゃべりするスペースも設ける予定です。 当日の協議体のメンバーは約5～8名、高校生のボランティアは3～5名、参加者は約15名になると思われます。 【参考URL】 生活支援体制整備通信「杉並ぐるる」vol.35 https://www.city.suginami.tokyo.jp/documents/5437/gururu35.pdf キーワード：多世代交流、デジタルデバイトの解消、高校生、お寺、相談会
⑤エリア・圏域	・人口 30,125人(区全体 582,341人) ・高齢化率 20.14%(区全体 20.96%) ・2層圏域数 20(包括圏域と同じ) ・2層コーディネーターの人数 20人(社協・包括・その他)
⑥備考	

Dコース(足立区)：生活支援の仕組みづくり 特技を活かしたちょこっとサポート

① 日時	令和7年11月17日(月) 10時00分～13時00分
②研修会場 (集合場所)	足立区 地域包括支援センター一ツ家(足立区一ツ家4-2-15)
③視察先	生活支援の仕組みづくり 特技を活かしたちょこっとサポート /絆カフェ(足立区一ツ家3-27-9)
④視察先概要・ポイント	区内で自身が社長を務める企業の事務所を、地域住民に居場所「絆カフェ」として開放している方が、居場所に来る方の時計や傘などの修理を行っていました。そのことを把握した2層コーディネーターが、2層協議体で「ちょこっとサポート」(社協 あいあいサービスセンターの住民参加型有償家事援助の事業)につな

	ぎました。その後、ご本人、1層・2層コーディネーター、関係機関と打合せを重ねました。現在はご本人の特技を活かせるよう、「ちょこっとサポート」の隊員に登録し、本来社協が行っているコーディネーター業務も小地域限定で行う「ちょこっとサポートのモデル事業」になっています。 当日は「絆カフェ」で、ご本人のお話を伺いつつ、居場所の視察を行います。 キーワード：特技、社会資源化
⑤エリア・圏域	・人口 約 37,000 人（区全体 698,276 人） ・高齢化率 約 21%（区全体 約 24%） ・2層圏域数 25 つ（包括圏域と同じ） ・2層コーディネーターの人数 25 人（社協・包括・その他） ※圏域人口・高齢化率は 2025 年 4 月 1 日現在のもの ※足立区全体人口は 2025 年 1 月 17 日現在のもの
⑥備考	

E コース（八王子市）：官民連携による就労的活動支援	
① 日時	令和 7 年 11 月 19 日（水）9 時 30 分～12 時 00 分
②研修会場 （集合場所）	八王子市役所本庁舎 702 会議室 （八王子市元本郷町 3-24-1）
② 視察先	「BASEL 緑とお花部」 BASEL ファクトリーショップ （八王子市中野上町 4-15-2）
④視察先概要・ポイント	洋菓子店店舗エントランス付近のガーデニングを行っています。従業員では手が回らない花壇等の手入れを、周辺地域の 2 層コーディネーターが繋いだ高齢者に月 1 回ペースで担ってもらい、作業後に企業からお茶菓子等を提供してもらう「就労的活動」です。コーディネーターは、開催前に高齢者と企業間の出欠調整や、足元に自信のない方の行き来の同行なども行っています。 【参考 URL】https://basel.co.jp/ キーワード：緑・お花・就労的
⑤エリア・圏域	・人口 31,534 人（市全体 559,555 人） ・高齢化率 50.14%（全体 27.99%） ・2層圏域数 21（包括圏域と同じ） ・2層コーディネーターの人数 21 人（社協・<u>包括</u>・その他）
⑥備考	参加者と同様のガーデニング作業の予定はありませんが、活動内容が土作業であるため汚れても良い服装をお勧めします。

Fコース(八王子市)：地域交流拠点の見学と ノルディックウォーキング	
①日時	令和7年11月4日(火)10時30分～12時30分
②研修会場 (集合場所)	八王子市子安町4-10-9 西村ビル4階 (2階に「八王子ケアラズカフェわたぼうし」が入っているビルの4階です。)
③視察先	ボランティア活動団体「まほうのほうき」の活動拠点「Yottette(ヨッテッテ)」 (駄菓子店及び交流スペース) 八王子市子安町4丁目28-8
④視察先概要・ ポイント	「まほうのほうき」は訪問型サービスB団体として高齢者の生活支援にも取り組みつつ、子どもの居場所づくりやフードドライブなど、幅広く活動されています。今回は、高齢者の体力づくりを目的としたノルディックウォーキング活動「Aluttette(あるってっ)」に参加するとともに、様々な活動の拠点となる駄菓子店内の様子を見学させていただきます。 コーディネーターは活動の立ち上げ・運営支援等に携わってきました。今回、見学するノルディックウォーキング活動においては、地域のリハビリ専門職を団体に紹介するなど、多職種連携による介護予防活動の推進にも寄与しています。 【参考URL】https://www.mahouno-houki.com/ キーワード：訪問B・通いの場・ウォーキング
⑤エリア・圏域	・人口 15,221人(市全体 559,555人) ・高齢化率 43.2%(全体 27.99%) ・2層圏域数 21(包括圏域と同じ) ・2層コーディネーターの人数 21人(社協・<u>包括</u>・その他)
⑥備考	・駄菓子店の営業時間外の見学となることを予めご承知おきください。 ・ノルディックウォーキング活動の一部(30分程度)に随行するため、動きやすい服装が望ましいです。

Gコース(東村山市)：誰もが参加できる地域のカフェ	
① 日時	令和7年10月20日(月)9時30分～12時30分
②研修会場 (集合場所)	社会福祉法人 愛和会 はるびの郷(東村山市秋津町1-32-18) 西武池袋線 秋津駅 徒歩8分/JR武蔵野線 新秋津駅 徒歩10分
② 視察先	ふらっとカフェ(秋津あんしんネット)
④視察先概要・ ポイント	秋津町では、地域の見守り団体「秋津あんしんネット」があります。地域で生活する日常の中で、近隣同士のゆるやかな見守り、あいさつ、声掛けを行い、普段と何か違う異変に気付いた時には、地域包括支援センター、市役所、民生児童委員、警察署、社会福祉協議会などの専門機関に情報共有をお願いしています。 ゆるやかな見守り活動の一環として、誰もが参加できる地域のカフェの運営、子供向け弁当の配布、花壇の手入れ、護美プロジェクト(ゴミ拾い)、サポーターの集い(活動報告・研修・交流など)の活動をおこなっています。 今回はそのうちのひとつである、「ふらっとカフェ」の活動にご参加いただくコ

	ースです。このカフェは子どもから高齢者まで、また認知症などになっても、誰もが安心して参加できる地域のカフェです。 ふらっとカフェは、秋津あんしんネットとはるびの郷双方の「地域で認知症カフェを開催したい」との思いで 2015 年から発足の検討を始め、同年 12 月にプレオープン、その後毎月開催してきました。 秋津あんしんネットが主催、はるびの郷が共催という形で、発足検討の当初から、はるびの郷、地域包括支援センターに所属する第 2 層生活支援コーディネーター、社協で連携し、ご支援しています。 当日は参加者や主催団体メンバーの方々と一緒に、工作、歌の活動にご参加ください。 キーワード：ゆるやかな見守り、認知症カフェ、サロン活動、社会参加、支え合い、通いの場、フレイル予防、認知症予防
⑤エリア・圏域	・人口 28,449 人（市全体 151,637 人） ・高齢化率 26.67%（市全体 27.21%） ・2 層圏域数 5 つ（包括圏域と同じ） ・2 層コーディネーターの人数 5 人（社協・包括・その他）
⑥備考	・ご希望の方は 1 杯 100 円で珈琲をご用意しております。 ・視察研修ではありますが、地域の方々と一緒に活動にご参加ください。 ・ご質問等は、カフェ終了後の振り返りの時間にお受けします。

Hコース（東大和市）：おひとり様歓迎・ワンコインランチ「よりみち」	
①日時	令和 7 年 10 月 18 日（土） 12 時 00 分～14 時 00 分
②研修会場 （集合場所）	ヴォガーレ（Vogare）（東京都東大和市向原 3 丁目 854-30） （西武拝島線 東大和市駅 徒歩 14 分 / 東大和病院バス停から約 300m）
③視察先	ワンコインランチ「よりみち」
④視察先概要・ポイント	東大和市第 2 層協議体のひとつである「M・N 原っぱ」の構成員の中には、当時、独居の方が複数名いました。「おひとり様でも気軽に立ち寄れる場所が欲しい」「コロナで孤立している方が増えている」「ひとりでのご飯は美味しくない」「『一緒にご飯を食べに行こう』だったら、閉じこもっている人も誘いやすいかもしれない」といった声が挙がり、居場所づくりの計画を始めました。 メンバーが協力して場所を探したところ、飲食店に協力していただけることになり、コーディネーターとメンバーが同席して具体的な内容を検討しました。 開始は令和 4 年 11 月です。まだコロナ禍にあり様々な意見もありましたが、メンバーからの「とりあえずやってみよう」という言葉に後押しされ、感染予防を徹底しながら取り組みをスタートしました。 現在は、場所の提供に加え、500 円でランチ、さらに 500 円でデザートと飲み物を提供していただいています。受付や金銭のやり取りはボランティアを募り、試行錯誤を重ねながら現在の形に至っています。参加者は平均 23 名程度で、そのうち約 3 分の 1 は男性です。 コーディネーターとしては、チラシや貼り紙の作成、マニュアル作成、エプロンや名札などの備品購入といった部分で関わっています。 また、毎回 30 分程度のイベントや講習会も行うようになりました。内容は、「おひとり様の老後」に関する講話や防災講話、楽器演奏に合わせた合唱など多岐にわたります。参加者の中には特技を持つ方も多く、自ら立候補していただけるこ

	ともあります。令和7年10月は、視覚障害のある方による落語を予定しています。
	キーワード：孤立予防 地域食堂 社会参加 居場所
⑤エリア・圏域	・人口 11,785人 協議体圏域 (市全体 84,865人) ・高齢化率 29% 協議体圏域 (市全体 27.78%) ・2層圏域数 7つ (包括圏域とは異なる。地域包括は市内4か所) ・2層コーディネーターの人数 4人 (社協・包括・その他)
⑥備考	当日は、参加者と一緒にランチを召し上がれます。(任意) 500円でランチ、さらに500円でデザートと飲み物の提供があります。 (そのほかランチとデザート両方、ランチのみ、デザートセットのみ、ドリンク(300円)のみのいずれでも注文可能)

【企画・実施協力】

社会福祉法人 品川区社会福祉協議会
 社会福祉法人 世田谷区社会福祉協議会
 社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会
 社会福祉法人 足立区社会福祉協議会
 八王子市
 医療法人社団 永生会
 八王子保健生活協同組合
 一般財団法人 八王子福祉会
 社会福祉法人 多摩養育園
 社会福祉法人 親和福祉会
 東村山市東部地域包括支援センター
 社会福祉法人 東大和市社会福祉協議会
 東大和市高齢者ほっと支援センターきよはら

10 その他

- (1) 研修後、アンケートにご協力をお願いいたします。受講終了後、Eメールにてご案内する予定です。
- (2) 修了証は発行しませんので、予めご了承ください。

11 申込み・問い合わせ先

東京都社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉担当 (瀬尾・西嶋・鈴木)
 〒162-8953 東京都新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ5階
 電話 03(3268)7186 MAIL tokyo-seikatsushien@tcsw.tvac.or.jp